



NEWS LETTER

2023年7月14日

かんとぅ YAWARAGI エネルギー株式会社

栃木県足利市堀込町 2656 番地 7

ASK ビル 1-2 〒326-0831

株式会社ミツバ赤城工場へのオンサイト PPA モデルによる 太陽光発電システムの設置について

かんとぅ YAWARAGI エネルギー株式会社（代表取締役 三村挑嗣、以下「当社」）と株式会社ミツバ（代表取締役 北田勝義、以下「同社」）は、同社赤城工場の屋上にオンサイト PPA*モデルによる太陽光発電システムを設置し、同社赤城工場の使用する電力の一部を再生可能エネルギーに切り替えるための契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

同社は「ミツバグループカーボンニュートラル方針」を制定し、脱炭素社会の実現に貢献する活動を積極的に行っております。今回のオンサイト PPA モデルによる太陽光発電システムの設置は同社として初の取組みとなります。

今後も当社は、オンサイト PPA モデル等を通じて、地域の脱炭素化の実現に向けて貢献してまいります。

*) PPA : Power Purchase Agreement の略。電力需要家が発電事業者と直接長期間の電力購入契約を締結する仕組み

記

1. 目的・背景

昨年、当社は、群馬銀行の投資専門子会社であるぐんま地域共創パートナーズ株式会社（社長 鏡山英男、以下「GRASP」）と地域の企業 3 社とで地産地消の再生可能エネルギーを普及させることを目的に、「地域発電会社」として共同設立されました。

当社は、持続可能な地域社会づくりに向けて、オンサイト PPA モデルによる太陽光発電システムの設置を中心に、オフサイト PPA モデル等にも取り組みながら、地域の需要家に必要とされる再生可能エネルギーを提供しています。

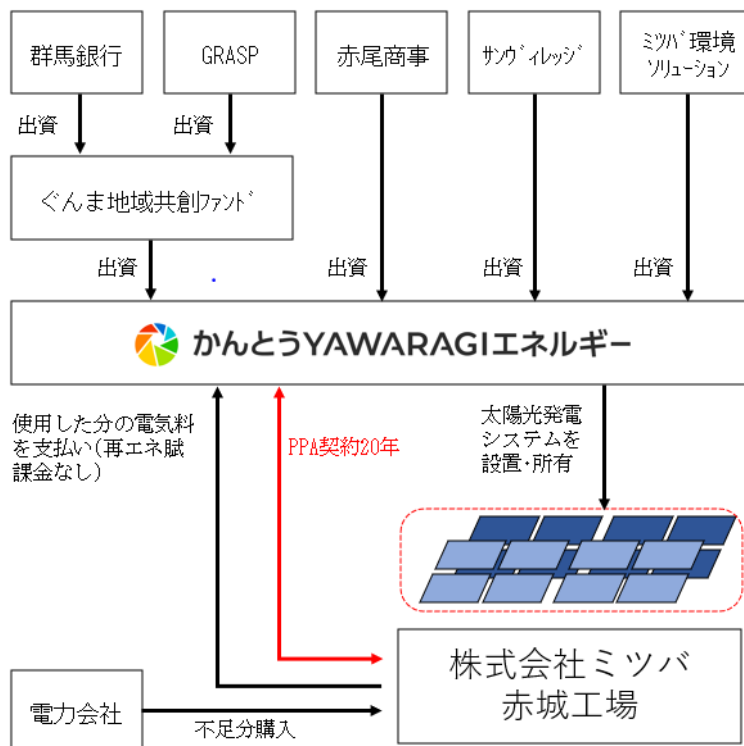
2. 事業スキーム

当社が、同社赤城工場の屋上を借りて太陽光発電システムを設置・所有し、再生可能エネルギーを発電します。同社は工場稼働に必要な電力の一部をここから自家消費し、使用した電気料金を当社に支払います。

需要家である同社は、当システム設置にかかる初期費用がゼロ円となるうえ、

この電気料金には「再生可能エネルギー発電促進賦課金」と「燃料費調整額」もかからない電気料金となります。また、この電気料金単価は、基本的に契約期間中変わらないので原油価格の変動等の影響を受けません。そして、何よりも CO2 を排出しないクリーンなエネルギーを利用することができます。

【当社設立とオンサイト PPA モデルのスキーム図】



電力需要家	株式会社ミツバ
発電事業者 (PPA 事業者)	かんとぅ YAWARAGI エネルギー株式会社
太陽光パネル容量	263.34kW
電力供給開始	2024年1月(予定)

以上

本件に関するお問い合わせ先

かんとぅ YAWARAGI エネルギー株式会社 寺田 京世
TEL 050 - 5530 - 6229 (代表)